

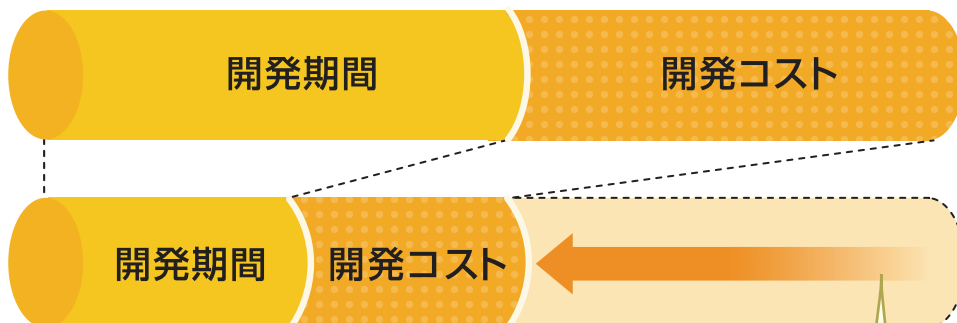
上手に医療費を節約

～ジェネリック医薬品を利用してみませんか？～

ジェネリック医薬品とは？

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品(これまで使われてきた新薬)の特許が切れた後に販売される医薬品であり、先発医薬品と同じ有効成分を同量含み、同等の効き目があると国に認められた医薬品です。開発期間が短く、開発コストが抑えられていることから、先発医薬品より安価で経済的です。

ポイント 先発医薬品より安価で経済的です



- (注1) 先発医薬品と色や大きさ、形などが異なる場合があります。
- (注2) 使用できる病気(効能)が異なるなどの理由で切り替えできない場合があります。

開発期間が短く、開発コストが抑えられるのでお薬代が安くできます。

ご理解を！

- すべての先発医薬品に対してジェネリック医薬品が対応しているわけではありません。
- 医療機関や薬局での取り寄せに時間がかかる場合があります。

ジェネリック医薬品に切り替えるには？

かかりつけの医師または薬剤師にご相談ください。

※処方せんに医師の変更不可の記入がなければ、薬局でジェネリック医薬品に変更できます。

The comic shows two scenes. In the first, a doctor's office: a patient asks, '先生、このお薬はジェネリックに変えられますか？' (Doctor, can this medicine be changed to generic?). The doctor replies, 'はい、このお薬なら変えられますよ。' (Yes, this medicine can be changed). In the second scene, a pharmacy: a patient asks, '処方せんはこれですが、ジェネリックに変えられますか？' (I have this prescription, can it be changed to generic?). The pharmacist replies, '3種類のお薬が出てますね。2種類はジェネリックにできますよ。' (We have 3 types of medicine. 2 types can be generic). The pharmacy is labeled '保険調剤薬局' (Insurance Dispensing Pharmacy).